

第41回全日本少年剣道錬成大会

(1回戦 快勝、2回戦 昨年度準優勝チームに代表戦の末惜敗)

県下夏季少年剣道錬成大会 奨励賞(ベスト8)に3名入賞

千頭 翔(5年男)、式地将稀(4年男)、光富 鈴(女子低)

夏休みもあとわずかとなりました。子供たちは、宿題と剣道そして遊びに精を出していることでしょう。

さて、梅雨明けの7月26日に行われた第41回全日本少年剣道錬成大会に出場しました。1回戦は、東京の高輪警察少剣に4:0(ポイント7:0)で快勝。続く2回戦は、昨年の準優勝チーム福岡西武館との対戦でした、試合での目標は(気持ちで負けない、集中力を切らない、我慢をしてつなげる)でしたが、そのとおり全員よく頑張り0:0(ポイント0:0)で代表戦となりました。大将同士の代表戦は、開始と同時の相手で相手がわずかに早く、敗れてしまいました。しかし、子供たちは笑顔で帰ってきました。強豪相手にあと一歩及びませんでした。選手はよく頑張ったと思います。

炎暑の8月6日、夏季錬成大会が行われました。この大会は、部門別の個人戦で、昨年度準優勝・奨励賞2名に続き、今年も3名が奨励賞に入賞しました。この大会の閉会式で表彰を受けるのは、一部の道場に集中しています。その中に毎年土佐町少年剣道が含まれるようになってきたのは、当道場に安定した力が備わってきたということだと思えます。秋の大会も、入賞目指してがんばりましょう。

土佐町少年剣道 石原教室もがんばって練習をしています。写真は、仁井田ゆうき君の打込み台です。まだ、顔は未完成だそうです。なかなかの力作で完成後が楽しみです。作日の石原教室には、OBで高知高校2年の上田竜士君と友人の大菊君が練習に来てくれ、指導もお願いしました。最後には、私との稽古を見てもらい、子供も保護者も高校生の剣道の迫りに驚いた様子でした。皆さん、いつでも練習の応援お願いします。

それから、最近ホームページの書き込みが少ないようです。管理人さんもがんばって更新しているので、何でもかまいません、話題の提供をお願いします。ホームページは、「土佐町少年剣道」で検索してください。

日本武道館にて



ゆうき2号とコロ

